```
1
2 //学生番号:3426
3 //名前:栃澤侑人
4
5 #include <stdio.h>
7 void main(void){
8
      //変数用意
9
      int m 0;
      int n_0;
10
11
      int m_1;
12
      int n_1;
      int lcm_1;
13
14
      int lcm 2;
15
      int lcm;
16
      //入力部
17
      printf("大きいほうの数値を入力してください。");
18
19
      scanf("%d",&m_0);
20
      int start_m = m_0;
21
22
      printf("小さいほうの数値を入力してください。");
      scanf("%d",&n_0);
23
24
      int start_n = n_0;
25
      for (int i=0;;i++){
26
27
         printf("-----\n");
28
         printf("m_0(%d):%d\n",i,m_0);
         printf("n_0(%d):%d\n",i,n_0);
29
30
         if (n_0 == 0){
31
             printf("-----\n");
             printf("最大公約数は「%d」です。\n",n_1);
32
33
             lcm_1 = start_m / n_1;
34
             lcm_2 = start_n / n_1;
             lcm = lcm_1 * lcm_2 * n_1;
35
36
             printf("最小公倍数は「%d」です。",lcm);
37
38
             break;
39
         }
40
                                                             //flag
41
         n_1 = m_0 \% n_0;
42
         printf("n_1(%d):%d\n",i,n_1);
43
44
         if (m_0 == 0){
             printf("大きい数値が「0」のため終了します。");
45
46
             break;
47
48
         if (n_1 == 0){
             printf("----\n");
49
50
             printf("最大公約数は「%d」です。\n",n_0);
51
52
             lcm_1 = start_m / n_0;
53
             printf("(%d)",lcm_1);
54
             lcm_2 = start_n / n_0;
             printf("(%d)",1cm_2);
55
             lcm = lcm_1 * lcm_2 * n_0;
56
57
             printf("最小公倍数は「%d」です。",lcm);
58
59
             break;
```

```
60
        }else{
61
           m_1 = n_0;
           n 0 = m 1 \% n 1;
62
           printf("n_0(%d):%d\n",i,n_0);
63
64
           m_0 = n_1;
65
        }
66
     }
67 }
68
69 /*
70 1.実験結果
71 大きいほうの数値を入力してください。1071
72 小さいほうの数値を入力してください。1029
73
74 m_0(0):1071
75 n_0(0):1029
76 n_1(0):42
77 n_0(0):21
78 -----
79 m 0(1):42
80 n_0(1):21
81 n_1(1):0
82 -----(2)-----
83 最大公約数は「21」です。
84 (51)(49)最小公倍数は「52479」です。
85 */
86 /*
87 2. 実験結果
88 大きいほうの数値を入力してください。12707
89 小さいほうの数値を入力してください。12319
90 -----
91 m_0(0):12707
92 n_0(0):12319
93 n_1(0):388
94 n_0(0):291
95 -----
96 m_0(1):388
97 n_0(1):291
98 n 1(1):97
99 n 0(1):0
100 -----
101 m_0(2):97
102 n_0(2):0
103 -----(1)-----
104 最大公約数は「97」です。
105 最小公倍数は「1613789」です。
106 */
107
108
109 /*
110 考察
111
112
113 m_0(0):21
114 n_0(0):14
115 n_1(0):7
116 n_0(0):0
117 -----
118 m_0(1):7
119 n_0(1):0
```

```
120 -----(1)-----
121 最大公約数は「7」です。
122 最小公倍数は「42」です。
123
124 授業で取り扱った数字でも試した。
125 ここで、結果を表示するときに、
126 (1)の場合は=>//flagの前
127 (2)の場合は=>//flagの後
128 とする。
129
130 これら3つの結果から読み取れることとして、
131 (1)の時は、n_0が0になった時であり、
132 (2)の時は、n_1が0になった時である。
133
134 この結果から考えられることは、//flagのところで
135 n_0で割ろうとするため、0になるとエラーになり、強制終了してしまう。
136
137 そのため、n_0が0になってしまった時用のために、
138 条件分岐をさせエラー落ちしないようにした。
139 */
```